

人材養成目的																	
7つのコースを通じて、幅広い教養とともに、進路に高まった経済学を系統的に学修する。商部大原の歴史ある教育環境の下、規範と責任をもって社会や地域の担い手となる独立自強・社会有為の人材育成を目指す。																	
ディプロマポリシー		1. 幅広い教養と豊かな人間性の涵養 2. 経済学部では、次の4項目にわたる力を学び取り、所定の単位を修得した学生に学位(学士(経済学))を授与する。 (1) 独立自強の建学精神に則り、社会に貢献するキャリアに邁進できる。 (2) 経済を分析・洞察する社会科学の方法を修得し、駆使できる。 (3) 経済全般並びに商部大原をはじめ、永く関わる社会事象に関する専門知識を吸収して、活用できる。 (4) 変化する社会経済に向けて、学識を基にした先駆的な提案を行い、実践する力を発揮できる。															
科目区分(大分類)	共通教育科目	必修科目	選択必修科目											選択科目			
科目区分(中分類)			学部共通科目以外											卒業科目群			
			歴史・くらし、社会科学各論				公共経済コース	金融経済コース	環境経済コース	消費経済コース	生活経済コース	多様社会コース	国際メディアコース	OEO5特別プログラム	教員免許	グローバルキャリア科目	
4年次		EE10401 専門演習Ⅳ	EE20401 論文演習	EE30305 日本経済演習 EE30301 計量経済学	EE30306 労働法制の経済学 EE30302 応用ミクロ経済学	EE30303 経済実論 EE30304 行動経済学		EE32301 ファイナンス演習	EE33301 地球環境論演習				EE39302 キャリアニュレーション(応用) EE39301 キャリアニュレーション(基礎)				
3年次 または 3年次以上		EE10302 専門演習Ⅲ EE10301 専門演習Ⅱ															
2年次 または 2年次以上	【ファウンデーション科目群】 ■ 専攻科目 ■ 外国語科目 ■ 体育科目 【リベラルアーツ・サイエンス科目群】 ■ リベラルアーツ・サイエンス系科目 ■ 人文学系科目 ■ 社会科学系科目 ■ 自然科学系科目 【主体的学び科目群】 ■ キャリア形成系科目 ■ キャリア課題型科目	EE10202 専門演習Ⅰ EE10201 コース演習	EE20202 ミクロ経済学 EE20201 ミクロ経済学	EE30225 経済理論・経済史特講Ⅰ EE30221 労働経済学1 EE30217 国際経済学 EE30213 通学・政治学特講Ⅰ EE30209 アジア経済論 EE30205 高度管理 EE30201 統計学演習	EE30226 外国経済特講Ⅰ EE30222 労働経済学2 EE30218 オーストラリア経済論 EE30214 税学入門 EE30206 異文化経済 EE30202 ミクロ経済学演習	EE30227 人的資源特講Ⅰ EE30223 テレワークと経済 EE30219 産業組織論 EE30215 金融論 EE30211 政治学特講2 EE30207 日本経済 EE30203 ミクロ経済学演習	EE30224 ビジネス・エコノミクス EE30220 産業組織論演習 EE30216 SDGsと経済 EE30212 政治学特講1 EE30208 地方財政 EE30204 企業会計原則	EE32205 ファイナンス	EE33205 公共政策演習	EE34205 消費者保護論		EE36205 多様社会特講Ⅰ					
1年次 または 1年次以上	※ 共通教育科目の科目・ナンバリング等は、共通教育科目カリキュラムマップ参照のこと	EE10101 初級演習	EE20105 マクロ経済学入門 EE20104 ミクロ経済学入門 EE20103 経済学入門 EE20102 統計学特講 EE20101 実践基礎経済学	EE30105 情報論 EE30101 日本経済史	EE30106 企業財務入門 EE30102 グローバルヒストリー EE30103 地域とくらし EE30104 社会とくらし										EE40213 地誌学2 EE40211 自然地理学概論2 EE40209 人文地理学概論2 EE40207 職業論 EE40205 観光学概論1 EE40203 西洋史概論1 EE40201 日本史概論1	EE40212 地誌学1 EE40210 自然地理学概論1 EE40208 人文地理学概論1 EE40206 東洋史概論2 EE40204 西洋史概論2 EE40202 日本史概論2	EE40217 国際表現論 EE40216 国際特講演習 EE40215 国際事情 EE40214 国際コミュニケーション論
卒業要件 (※)	28単位以上	12単位	10単位以上	48単位以上											68単位以上		
カリキュラムポリシー	日本語と外国語によるコミュニケーション能力、基本的地理能力や情報リテラシー及び人と社会や自然との関わり方の理解、問題解決力を高めるための科目群を設ける。	1. 共通教育科目を初年次中心に28単位以上修得し、かつ、経済学部の学科科目を68単位以上修得して、合計で124単位以上修得することを課す。社会からの要請に応じて、授業科目以外の学習機会を広げ、ディプロマポリシーの実効性を確保するカリキュラムとなるように、継続的に取り組む。	2. 少人数の演習系科目として、1年次の「初級演習」、2年次の「コース演習」「専門演習Ⅰ」、3年次の「専門演習Ⅱ」「専門演習Ⅲ」、4年次の「専門演習Ⅳ」の合計12単位を必修とする。	3. 経済を分析・洞察する社会科学の方法を修得できるように、学部共通科目を設け、そのうち10単位以上の修得を卒業要件とする。学部共通科目として、1年次に「実践基礎経済学」を、4年次に「論文演習」を提供する。	4. 専門知識を系統立って吸収し、社会に向けて実践する力を発揮できるように、学部共通科目以外の選択必修科目を設ける。2年次には7つのコース分野に分かれて専門学習に集中できるように、コース毎の基幹的な選択必修科目を履修するカリキュラムとする。3年次、4年次には、専門的な学識を基に社会に向けて実践・応用することに主眼を置く選択必修科目を提供する。	5. 社会事象に関する専門知識を吸収して、積極的に活用できるように、競争演習型の選択必修科目（OEO5特別プログラムと称する）を2年次、3年次に提供する。											
アドミッションポリシー	(1)政治・経済・社会問題に対して知的好奇心と、自主的・積極的に問題解決に取り組もうとする強い意志 (2)豊かな想像力と人間性を身につけるために、経済学を中心に幅広い分野の学習を積極的に学び取れる思考力 (3)経済学に関する専門知識を基に、経済・産業界のリーダーとして活躍しようとする意欲																

(※) 卒業要件単位数：124単位(共通教育科目：28単位以上、学科科目：68単位以上、残り28単位は自由選択)